

平成 28 年 11 月 13 日執行

伊賀市長候補者選挙公報

伊賀市選挙管理委員会

伊賀市の未来のために、全力で実行します。

自由民主党推薦・公明党三重県本部支持



無所属
市川がくと
34 歳

決意表明

今の救急医療体制で本当に市民の命を守れるのか？
「市庁舎移転問題に政治や行政といった資源を費やすことに意味はあるのか？」
早急に、これらの問題に具体的に着実な解決をもたす必要がある。
このような強い思いにかられ一歩を踏み出す決意を致しました。
市民皆様の命・生活を守るため、粘り強い対話を重ね、問題の解決に向けて着実に前進するため、誠心誠意働いてまいります。

今、やるべきこと

- 救急医療体制の確立
- 伊賀の人口減少働き手の減少への対策
- 子育て支援・教育の充実
- 農林業の基盤、受け皿づくり
- 防災・減災に全力

これからの未来、伊賀市を子供の笑顔にあふれ、市民全員が安心して暮らせる街にするために、市民・議会と対話し、県・国と連携して着実に課題を解決していきます。

市川がくと の経歴

昭和 57 年 5 月 12 日
伊賀市島ヶ原生まれ、34 歳
三人兄弟の末っ子
島ヶ原中学校
私立洛南高等学校
慶應義塾大学経済学部 卒業
前伊賀市市議会議員（1 期）
島ヶ原まちづくり協議会運営委員
伊賀市消防団島ヶ原分団班長
平成 28 年 4 月に次女が生まれ、妻と 4 歳の長女と共に、たがい子育て奮闘中

みなさんとあつとびとふんばり



無所属
おかもと
岡本 栄
さかえ
六十五歳

この四年間で伊賀市を変えました。

地域医療の再生

上野市民総合病院の医師数 16 人から 22 人に。内科医は 2 人から 9 人に。救急は平日診療時間内は患者受入れ 100% になりました。あとは民間病院と分担連携で充実させます。

ムダのない財政運営

就任当初 1120 億円あった市債残高（借金）を 125 億円減らし、基金残高（貯金）を 22 億円増やしました。

観光と農林畜産業の再生

忍者を訪ねて外国人観光客は 2.4 倍に。伊賀米・伊賀牛・伊賀酒など「IGAMONO（いがもの）」ブランドを立ち上げ、トップセールスで海外、首都圏、関西圏への情報発信を強化しました。

これからの仕事

若者や働く世代、子育て世代への安心の市政。高齢者への福祉の充実。南庁舎活用によるにぎわいづくり。「誇れる伊賀」「選ばれる伊賀」へまっしぐら。

大事なことは……

ようやくここまで再生できた市政。地域経済を停滞させないためにも「しがらみ」なき市政改革、継続。

岡本栄最後の訴え

11月12日(土)

19:45～ 上野市駅前広場
20:00～ ゆめほりすセンター

経歴

1951年 旧上野市生まれ。
白鳳幼稚園、東小学校、
緑ヶ丘中学校、上野高等
学校、早稲田大学教育学
部卒業
1974年 関西テレビ放送株式会社
入社（2011年退社）
2012年 伊賀市長に初当選

森野真治のプロフィール

生年月日 昭和45年1月31日（46歳）
学歴 上野市（現伊賀市）立府中小学校卒業
私立南山大学文学部神学科卒業
職歴
平成6年4月 上野市役所（現伊賀市役所）勤務
税務課、高齢障害課、伊賀介護保険広域連合、
保険年金課、水道部水道総務課
平成18年11月 伊賀市役所退職（12年7ヶ月勤務）
平成19年4月 三重県議会議員初当選～3期連続
平成28年9月 三重県議会議員辞職（9年5か月在職）
議会役職
平成20年度 救急医療体制調査特別委員会・副委員長
平成22年度 地域主権調査特別委員会・委員長
平成23年度 県土整備企業常任委員会・委員長
平成25年度 環境生活農林水産常任委員会・委員長
平成26年度 監査委員（三重県、四日市港管理組合）
平成27年度 予算決算常任委員会・副委員長
地域活動
三重県知的障がい者ボウリング協会会長
伊賀市体育協会理事
伊賀市スポーツ少年団本部常任委員
伊賀市テニス協会会長
伊賀上野ライオンズクラブ会員
＜元職＞
伊賀市消防団・分団長（平成28年3月退団）
上野商工会議所青年部・監事（平成28年3月卒業）

市民のための政治を！

市民のしあわせを最重要とし、実感できる市政を追求します。



無所属
もりのしんじ
森野真治
46 歳

22年間の行政経験・議員経験を活かし、伊賀市が直面している多くの課題や今後の難局を市民の皆様とともに乗り切ります！

★救急医療体制を伊賀市内で完結させます！

伊賀地域3病院の医師数が回復した今、伊賀市・名張市それぞれで救急医療が完結するよう、伊賀市内の2病院での救急医療体制に戻します。

★地区市民センターに職員を配置します！

人口減少・高齢化が進む今、各地区市民センターに職員を配置し、身近な場所で各種手続きができる行政機能の充実ときめ細かく迅速な支援体制を構築します。

★議員定数の削減と4年後から同日選挙を求めます！

人口が9万人まで減少した今、議員定数を24→20名に削減と、次回の議員任期を3年9か月とし、4年後から市長選挙と同日にするよう議会に求めます。

すぐに実行します

平成 28 年 11 月 13 日執行

伊賀市長候補者選挙公報

伊賀市選挙管理委員会

私たちの
願いをこめて この一票

投票日

11月13日(日)

午前7時～午後7時

伊賀市選挙管理委員会